

北宇和病院の医師を紹介します

	<p>四国がんセンターで21年間白血病や悪性リンパ腫と戦い疲れて、一昨年に旭川荘南愛媛病院に来ました。単身赴任の利を生かして地域の皆さんと仲良しになり元気を回復してこの地が大好きになった矢先、この4月に当院を任されました。課題は山積みしていますが、「志が正しければ、皆さんが助けてくれる」と考え、もち前の明るさで乗り切りたいと思っています。外来診療は午後も行っています。応援をよろしくお願いいたします。</p>
<p>岡部 健一 (院長)</p>	<p>出身地:岡山市 生年月日:昭和27年9月1日 血液型:B型 趣味:囲碁、ゴルフ、読書、音楽(クラシック鑑賞、カラオケ)、子どもと遊ぶこと 好きな食べ物・飲み物:ラーメン、ビール、焼酎のお湯割り</p>
	<p>内科医として4月より赴任しました。愛媛県からの支援として2年間当院に勤務する予定です。趣味は囲碁とゴルフです。どちらもそれほどうまくありません。よろしくお願いいたします。</p>
<p>玉井 伴範 (副院長)</p>	
<p>野本 良一 (副院長)</p>	<p>うし年生まれの、松山育ちです。県立病院時代から続いて3年目です。主に内科、心臓病、高血圧の治療が専門です。趣味は旅行、読書です。動悸、息切れ、胸が痛い症状があれば気軽に病院を受診してください。心エコーで診てあげましょう。</p>
	<p>このたび、県立中央病院総合診療部より転勤してきました。現在まで、主に消化器・呼吸器・血液疾患・膠原病・糖尿病等を診てきました。鬼北町民の医療に少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。</p>
<p>矢野 聡 (内科医長)</p>	
<p>内田 篤宏 (整形外科医長)</p>	<p>こちらに来て早や12年目になります。整形外科は医師一人になり外科、麻酔科も無くなり十数年前に後退した感があります。少しでもお役に立ちたい気持ちですが、限界に近い状態ですのでお手柔らかにお願いします。</p>
	<p>診療応援という形で2年間、6人のスタッフが2ヶ月交代で勤務します。全員、専門は新生児医療で、日頃は県立中央病院総合周産期母子医療センターで新生児の呼吸管理などを行っていますが、北宇和では一般小児科診療を担当します。</p>
<p>梶原 真人 (小児科医師)</p>	
<p>大岡 啓二 (泌尿器科医師)</p>	<p>県立中央病院泌尿器科から3ヶ月(4月から6月)の出張で診療応援にきています。透析治療と泌尿器科の診療を担当しています。おしっこがでにくい、何回もトイレに行くなどの症状の方は受診してください。</p>

【北宇和病院からのお知らせ】 内科と小児科は午後も診療しています。